

私たちの食糧をとりまく 情勢から考える未来

「安全でおいしいものを食べたい」は、贅沢ではなく消費者のごく自然な願いです。ところが、食料の多くを輸入に頼っている日本、昨今の世界情勢を考えると、とても不安です。農林水産省によると昨年の基幹的農業従事者の平均年齢は69.2歳という現実があります。そして今まさにコメ不足・価格高騰に直面し、多くの消費者が不安な日々を過ごしています。

農業史がご専門の藤原辰史さんから、過去の食糧をとりまく歴史をお聞きし、未来の在り方を考えるヒントを得たいと思います。

日時 **2025年9月27日(土)**

10時～11時30分

会場 **京都経済センター 3階(3-F会議室)**
& **オンライン(Zoom)**

講師 **藤原 辰史さん**

(京都大学人文科学研究所教授)

定員 会場 **50名** オンライン **100名** **参加無料**

申込 URL か二次元コードからお申込みください。

<https://forms.gle/EyutMdd8TTn9nduj9>

下記ホームページ「お知らせ」記事に申込フォームを設置しています。

<https://consumers-kyoto.net/>

申込×切 9/24(水)



主催 NPO 法人コンシューマーズ京都(京都消団連)

後援 京都府生活協同組合連合会

お問い合わせ コンシューマーズ京都事務局 ☎ 075-251-1001 溝内